

# 雪椿の舎 ご紹介

当法人は、知的障がい児者及びその家族の福祉向上のための活動を行っており、一般社団法人新潟県手をつなぐ育成会の正会員となっています。

また、障がい福祉サービス事業所「雪椿の舎 (ゆきつばきのいえ)」と相談支援事業所「雪椿の舎相談支援センター」を運営しております。

「雪椿の舎」では、障がいをお持ちの方に次のサービスを行っております。

- ・就労継続支援 B 型
- ・日中一時支援
- ・生活介護

就労継続支援 B 型で行っている作業は、梱包、清掃、簡単な部品の組立てなどです。

地域の企業様におかれましては、これらの作業がございましたら、ぜひ当「雪椿の舎」へ委託していただきたくお願い申し上げます。

雪椿の舎のご利用者様を募集していますよ！



B型の受託作業も募集しています！



器用とは言えませんが、心を込めて、一つ一つ丁寧に作業をさせていただきます。

また、独自商品として、ニット廃材を利用したオリジナルマット (写真参照) を作成し販売しています。

施設での直接販売もしています。

いつでもお立ち寄りください。

1枚1枚デザインが違います。

ご希望の大きさに合わせて作成することもできます。

価格は、1枚400円(税別)からです。



手作りのオリジナルマット



令和2年3月  
特定非営利活動法人  
加茂市  
手をつなぐ育成会  
☎ 52-9391



さらには一歩進めていきたいと思えます。

二つ目は、今まで話題にはなってもなかなか実現できなかったグループホーム・短期入所ができる施設の建設です。他市のいろいろな素晴らしいグループホームを見学させていただいてきました。来年度は、加茂らしい施設の建設を

誰もが自分らしく、この地域でいきいきと生活できるよう支援する』の理念のもと、昭和34年受託作業所としてスタートし、昨年雪椿の舎も還暦を迎えました。先輩が築いてくださった大切な雪椿の舎の発展のため、新年度に向けて、三つの目標を立て進めていきたいと思えます。雪椿の舎どこにあるの？何の施設？まだまだ地域の皆様に理解されていない施設です。



新年度に向けて

理事長 青木泰子

三つ目は、施設の充実です。5月で理事長をさせていただいて一年になります。組織の体制を大幅に見直し、新体制で運営を進めています。その中で、いろいろなピンチの場面がありました。ピンチをチャンスととらえ新たな発想でチャレンジして大きくチャレンジしてここまで進んできました。本年も皆様のお知恵とお力をお借りして、また大きくチャレンジしていきたいと思えます。

新年度もよろしくお願いいたします。

みんなが  
えがおに  
なるように



## 手をつなぐ育成会 会員募集中！

障がい児(者)をお持ちでない方も「正会員」として入会できます  
活動に賛同していただける方は「賛助会員」として入会できます  
お問い合わせは  
☎ 52-9391 へ

# 育成会 だより



ふれあい学級

そば打ちを  
体験したよ



大道芸人エイジさんが来てくれたよ



新年  
お楽しみ会



## 手をつなぐ育成会の年間行事

手をつなぐ育成会では、会員と会員家族が楽しく参加できる行事を中心に活動をしています。

行事の際のボランティアも募集することがありますので、ご協力をお願いいたします。

- 1月 新年お楽しみ会  
今年は大道芸人エイジさんをお呼びしました
- 3月 広報「わだち」発行  
毎年1月発行予定でしたが今年は3月になりました
- 5月 育成会の通常総会
- 6月 加茂川一斉清掃  
素麺・蕎麦販売
- 10月 家族研修  
昨年は台風の影響で中止しました
- 11月 ふれあい学級  
昨年はそば打ち体験を行いました
- 12月 素麺・蕎麦販売

※ 素麺・蕎麦は一般の方も購入できますので、ご希望の方はご連絡ください。

年間行事の参加者・利用者の方の感想をお願いします。



いつも素麺・蕎麦を買っています。安くて美味しい。お勧めですよ。

多くの方に知っていただけるよう周知をはかりたいと思います。



楽しいイベント盛りだくさんの新年お楽しみ会、また期待しています。



本格的なそば打ち体験。とっても楽しかったです。



昨年は残念でしたが、毎年家族研修（旅行）を楽しみにしています。

利用者やご家族の方の意見を参考に企画をしたいと思います。



節分

鬼になったよ

雪椿の舎の年間行事



雪椿の舎では、年間を通してさまざまな行事を行っています。

職員が仕事の合間を縫って、手作りで準備をしています。

行事の際のボランティアも募集することがありますので、ご協力をお願いいたします。

- 2月 節分の豆まき
- 9月 社会体験  
昨年は寺泊水族博物館に行ってきました
- 12月 クリスマス会  
昨年はハンドベルで演奏をしました



社会体験

寺泊水族博物館に行ってきましたよ



善意を  
ありがとうございます



【寄付金】

- ♥ 皆川 貞二様  
50,000 円
- ♥ 加茂福音  
キリスト教会様  
30,000 円
- ♥ 泉田 昭様  
30,000 円

【物 品】

多くの方々から物品を  
いただきました  
紙面を借りて  
お礼申し上げます



ハンドベルで  
ドレミの歌を演奏したよ



クリスマス会

# 雪椿の舎 新職員のご紹介

保護者の皆さんと一緒に 明るく楽しく



施設長  
名古屋 利夫



事務局長  
会田 一

この2月からお世話になっております。三条市から通っています。慣れていない仕事ですが、利用者さんの幸せづくりに少しでも協力できたらと思っています。ですのでよろしくお願い致します。

これまで保護者の皆さんが、大変な思いと決断で育成会を立ち上げられて、昭和52年10月に作業所『雪椿の舎』を開設され、その後、移転、増築と頑張つて来られました。その苦勞は私たちの想像を超えるものと推察いたします。

利用者さんがこの先、自立した生活が出来るように、保護者も将来に向かって安心できるような「グループホーム」の構築が今後の大きな課題となっております。地域の方々にも深いご理解とご協力をいただけるように、私たちも想いを高めていきたいと考えております。市民の皆様さんへのアピールも重要となつてくると思います。

障がい児・者が羽ばたく時代になりました。保護者の皆さん、力を合わせて頑張りましょう。

令和元年6月に、事務局長に就任した会田一です。よろしくお願ひします。

田上に住んで、約26年になります。新潟経営大学が設立したときに、神奈川県から家族一同で移りました。

定年退職後は、田上町・公民館等でお世話になりました。又、新潟市で、ボランティア活動をしています。

さて、先日、新潟ユニゾンプラザで講演会がありました。講演内容については、子どもから高齢者まで、障がいの有無や国籍を問わず、様々な人が楽しく生き生きと暮らせるまちづくりでした。ここでは、地域の人々が集まりつながることが出来る様々な工夫がされています。題名が、「こちゃませのまちづくりで、さらに彼方へ」でした。

こちゃませのまちづくりで、人とつながり健康になる。つきあう人やグループでその人の行動が決まる。人とのつながりから生まれる支援。「人と人のつながる力」がでるのは。

このように事業が全国に広がっているようです。これからは、一人一人ができることを考える必要があります。

「雪椿の舎」では、明るく、楽しく、少しでも役に立つように頑張ります。

今年、雪少なく、これからのような気候になっていくのか？心配しています。

○護摩堂ふれあい広場でテニスをして

います。  
時期 4月～11月(毎週日曜日)  
時間 9時～12時まで  
その他 スポーツができる服装、運動靴

## 雪椿の舎の皆さんと



支援員(パート)  
大湊 祐美子

令和元年9月より雪椿の舎で支援員として勤めさせてただいております。今までは小学校での介助員など経験してきました。ここの皆さんの温かい言葉が毎日の活力となっています。例えば朝の笑顔での「おはようございます」お昼の「この席空いていますよ」と一緒に食事のお誘い、お帰りの時の「明日又宜しくお願ひします」なんて素敵な言葉なのでしよう。

この皆さんは難しい作業でもお互い教えあい、カバーしあい、新しいことを成し遂げ前にすすんでいます。野球人の松井秀樹が言った言葉ですが、「私は才能なんてありません、でも努力は出来ません」今日出来なかったことが、明日には出来るように一緒に努力を重ねて行きたいと思ひます。これからもよろしくお願ひします。

## ●編集後記

もうすぐ春です。今年は雪が降りませんでしたね。朝の除雪をせずに済んだのは本当に楽でした。雪が降らなかったことで、冬の生業としていた除雪業者の方々には収入が見込めず、それはそれでまた大変な状況だろうと思ひます。

また、米どころの新潟なので、潤沢な雪解け水が、お米のおいしさにつながっていることを思えば、今年のお米の出来はどうなるのかなと、農家でもない私ですが、心配している今日この頃です。

他人の心配をする前に、自分の心配をしなければいけない年になってきました。

何年かぶりに、しっかりと人間ドックにいつて、検査してもらいましよう。何か出たら、また心配の種が増えるわけですが・・・(す)

